



台風発生！72時間前からどう動く？

自らを守るための防災タイムライン

台風の進路は予測可能。自宅避難に備えて事前に計画を立て、あなたと家族の命を守る準備をしましょう。

台風接近
～通過

6時間前

12時間前

24時間前
(1日前)

48時間前
(2日前)

72時間前
(3日前)

【自宅内の安全な場所で避難】

カーテンを閉めて窓には近づかないこと！
子どもに外を見せへんことも大事やな！

帰られへんかったら大変やし、
今日はお泊まりグッズを持って
出勤やな。

【不要不急の外出は控える】 ライフラインの停止に備える

□懐中電灯や携帯電話などを自分の近くに

計画運休の情報をチェック。
明日の仕事は上司と
相談やな。

高齢の場合は
遠方に住む
子どもの家へ移動する
ことも考えとかな！

【家周りや備蓄などの最終点検】

減多に使わんから
ラジオの合わせ方知らんわ……。
事前に使っとかんとアカンね。

□カーテンを閉めるだけでも効果あり

【暴風域に入る時間を確認】 窓ガラスの飛散を防ぐ

□飛散防止フィルムを貼ろう

今のうちに
買い出し行っとこ。
食べ物だけでなく水と
非常用トイレ、乾電池も
買っとかな！

□乾電池の確保、充電器の動作確認

停電に備える

□水、食料は家族7日分が目安

【進路・勢力の確認】 備蓄の確認と準備

ベランダにあるものは
すべて室内に移動！

□排水設備の掃除

□植木鉢、物干し竿は屋内に

【進路を確認】 ベランダや家周りの点検

普段から水や食材を
少しずつ買いだめ
しとくと楽やな。
3日前には必ず
チェックしとこ！

自主避難場所の開設について

新型コロナウイルス感染拡大のリスクがある間は、
風速 30m を超える強い台風が接近（上陸）する場合
以外は「自主避難場所」の開設は控えさせていただきます。
できる限り【在宅避難】を心がけ、ご自宅で安全に
過ごしましょう。なお、特別な事情がある場合は
地域課（防災担当）までご相談ください。

問：地域課（防災担当） ☎06-6313-9734 FAX06-6362-3823

自主避難場所と災害時避難所は違います！

自主避難場所 ●台風接近（上陸）時において事前に自
主的に避難する場所。食料などはご自身で準備・持
参する必要があります。

災害時避難所 ●災害による浸水や倒壊のため自宅で
生活できなくなった時に、避難生活を送る施設。



北区役所
地域課 担当者



【在宅避難】の準備がめっちゃ大事

台風がきたら避難所へ移動するより、家で避難することを第一に考えることが
大事やで！ 家なら防災グッズも非常食も役に立つし、いつも生活している場
所やから、家族みんな落ち着けるやろ。普段から【在宅避難】のことを意識して、
事前の準備をしっかりと！

※但し、豪雨などで浸水の危険がある場合は避難所への避難も必要やで！

